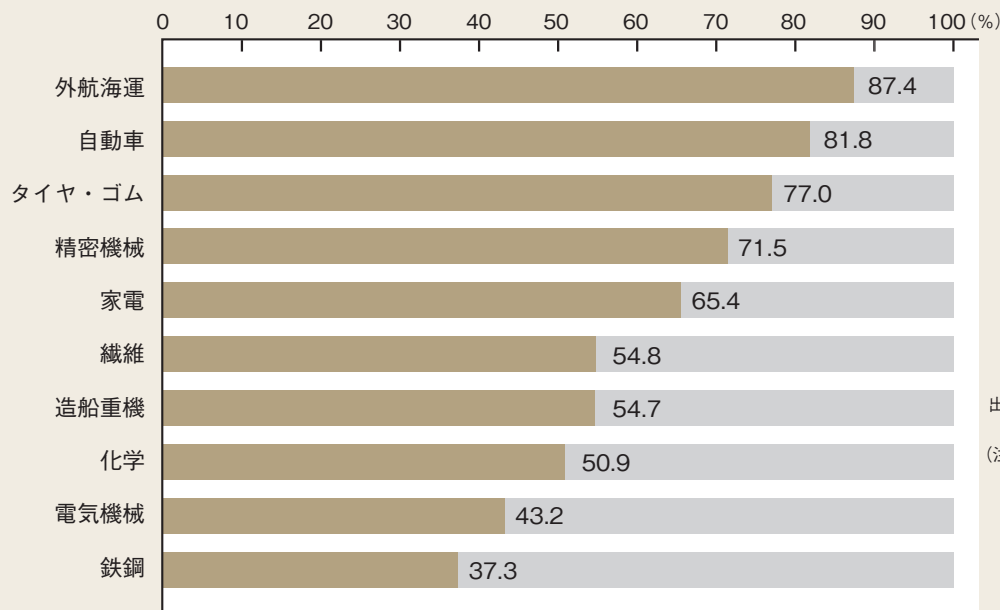


収益

1 外航海運のドル建て比率と他産業の海外売上比率

わが国外航海運の全売上高に占めるドル建て金額の比率は87.4%であり、他産業と比較して為替レートの影響を非常に受けやすい収支構造となっている。



出典：国土交通省海事局、有価証券報告書

(注) ①外航海運業は、国土交通省「数字で見る海事」2022年版による。他産業は主要各社の有価証券報告書により作成。(2021年度の数値)
②海外売上比率 = (海外売上高 ÷ 連結売上高) × 100とした。
③外航海運業はドル建て収入分。ただし、CAF等によりカバーされている分等は除く。

2 対米ドルレート為替相場

上記①のとおり、外航海運は収入の多くがドル建てのため、その業績は自国通貨の対米ドルレート為替相場に大きく左右される。各国通貨の対米ドルレートの変動を指数で見ると、1980年を100とした場合、2022年の日本円は57.97。円換算した運賃水準が6割近くになった。

1980年との比較

国名	1980年		2022年	
	対米ドルレート	指数	対米ドルレート	指数
日本(円)	226.74	100.0	131.43	57.97
英国(ポンド)	0.43	100.0	0.91	211.51
ドイツ(ユーロ)	0.93	100.0	1.04	111.57
韓国(ウォン)	607.43	100.0	1,322.23	217.68

(注) ①1995年までは、IMF [International Financial Statistics] による。
②ユーロは1998年までドイツマルク。

(指数)

